

広報

ふながた

まちの紅葉
(舟形若あゆ温泉)

2019年

No. 729

11

自治体間連携フォーラム

～ 連携と災害を考える ～



10月30・31日、第5回自治体間連携フォーラムが舟形町で開催されました。これは、東京都世田谷区と交流を図っている自治体が一堂に集まり、自治体間の連携や、大学との連携を模索していくために行われているものです。

当日は、舟形町をはじめ東京都世田谷区、北海道厚真町、同中川町、新潟県十日町市、群馬県川場村、神奈川県川崎市、長野県豊丘村、沖縄県宮古島市の9区市町村の首長等、および駒沢大学が参加。1日目は、災害や復旧の状況について、森町長より昨年8月に2度の被害にあった豪雨災害と、復旧状況の事例報告が行われました。引き続き、参加自治体からも同じく事例報告が行われ、災害の状況や規模、地理的な環境等による課題や、日頃の地域コミュニティにおけるつながりの大切さについて、意見を交換しました。

2日目は、自治体と大学との連携における地域活性化の事例発表と、意見交換が行われました。その後、長沢集学校を訪れ、全国的に増えている廃校の活用による地域活性化について研究し、2日間の日程を終了しました。

Cover Person ～表紙の紹介～



11月中旬、舟形町にも紅葉の季節がやってきました。町にはきれいに色づいた山々が多くあります。自然豊かな舟形のきれいな秋を収めました。

広報 ふながた 11

もくじ ～Contents～

- p 3 …… ふなびく
- p 4 …… 舟形町で未来を歩む ～移住希望者に選ばれる町に～
- p 6 …… シリーズ さあ 次の10年へ ～第7次舟形町総合発展計画～
- p 8 …… 舟形町ふるさと納税交流会
- p 9 …… 芸術の秋 ～芸能フェスティバル・総合文化展～
- p10 …… 令和2年度舟形ほほえみ保育園園児募集
- p12 …… 令和元年度自治功労表彰式
- p13 …… ようこそ！地域整備課へ
- p14 …… まちのわだい
- p16 …… ふれあい広場
 - ・家族新聞コンクール
 - ・第71回最上学童展
 - ・みどり豊かな森林環境づくり推進事業報告
- p18 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p19 …… 食べる力は生きる力、カメラアングル、戸籍の窓
- p20 …… シリーズ私たちの町内会

町長コラム

つながる

台風19号などの災害で亡くなられた方々に、お悔みを申し上げますとともに、被災されたすべての方々から心からお見舞いを申し上げます。町では要請を受け、被災者の心と体のケア支援のため、当町の保健師を宮城県丸森町に派遣しました。今後も被災者の支援に取り組んでまいります。

舟中2年生が修学旅行を利用し、東京港区麻布総合支所で町のPRと町の特産品を販売しました。元気な掛け声にあつと言う間に売り切れました。子どもたちの物怖じしない様子が感動しました。あまりに元気な声に、近くで働いている舟中OBの長沢さんや大石田町出身の方も顔を出してくれました。

また、町にふるさと納税をしていただいた皆様約200名と、東京で交流会を開催しました。遠くは大阪府、愛知県からも来ていただき、感謝申し上げます。参加した方からは、「交流会は他の自治体には無いことでたいへん良かった。」「つや姫、雪若丸、はえぬぎ、鮎、鯉、牛肉、芋煮などを試食したり、ハーバリウムや箸作りなどを体験して、舟形町の魅力を知ることができました。また舟形町にふるさと納税しました。」と言っていました。これから、舟形町とつながる、舟形ふるさと応援団を増やしていきたいと思っています。

森 富広

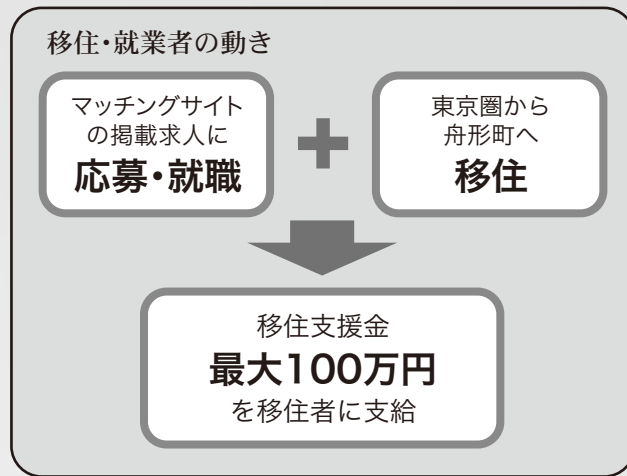




舟形町の移住支援

～「マッチングサイト」に求人登録して
移住希望者を応援～

Uターン求人情報を募集



◆マッチングサイトとは

移住支援金の支給対象求人を掲載するため、県が設置するサイトです。

東京圏から移住し、このサイトに掲載された、中小企業等の求人に応募・就業した方に対して、最大100万円の移住支援金を支給します。

◆掲載できる求人

次の要件を満たす必要があります。

- ・山形県外からのUターン求人を積極的に行う中小企業であること
- ・雇用保険の適用事業主であること
- ・風俗営業者でないこと
- ・暴力団等と関係がない法人であること
- ・週20時間以上の無期雇用の求人であること

◆申請方法

(公財)山形県企業振興公社
経営支援部にメールで申請

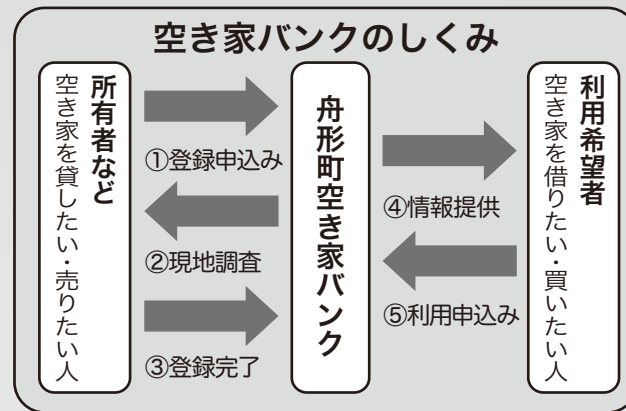


▼問い合わせ／

舟形町まちづくり課企画調整係 ☎(32)0104

～「空き家バンク」で移住希望者を支援～

「空き家」を有効活用しませんか



◆空き家バンクとは

町内の空き家の有効活用と定住促進を目的として、インターネットを通じて、広く空き家等の情報を公開する事業です。

◆利用できる方

- ・貸したい、売りたいと考える空き家の所有者の方
- ・借りたい、買いたいと考える方

町のホームページに掲載して情報を紹介しています。



舟形町若者向け 定住・移住住宅

▼構造／木造メゾネットタイプ5戸

▼使用料／月額40,000円(角部屋は3,000円加算)

▼申込み受付／12月～

▼入居者資格／・本町に転入する前に町外に2年以上居住し、本町に転入する見込みであること
・入居申込者及び同居しようとする者が、申込時において満45歳未満であること
・そのほかにも要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

▼問い合わせ／

舟形町地域整備課農村整備係 ☎(32)0915



舟形町で未来を歩む



舟形町で未来を歩む

移住希望者に選ばれる町に

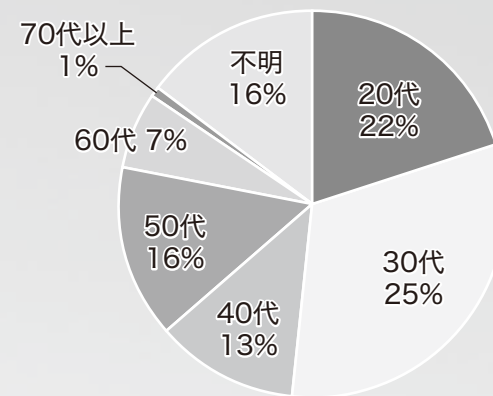
舟形町に限らず、全国的に首都圏への人口流出が課題となっています。一方で、近年首都圏に住む若い世代で地方への移住に関心を持つ人が増えてきています。
今回のテーマは移住。移住相談の実態や町での移住支援の取り組みについて紹介します。

移住相談が増えている

やまがたハッピーライフ情報センターによると、山形県への移住相談件数が、平成29年の611件から平成30年には889件と4割増えています。特に20～40代の若い夫婦や単身者の相談が増えているようです。
また、相談者からは、「仕事」と「住まい」に関する相談が特に多く寄せられています。
このような移住希望者のニーズ等に対応するため、町では移住支援に取り組んでいます。

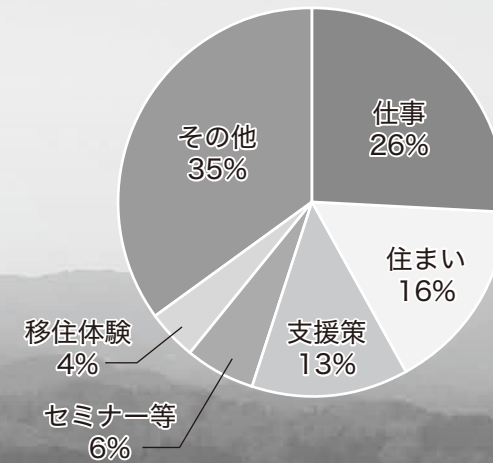
移住相談者の年代

〈20～40代が6割〉



移住相談者の相談内容

〈「仕事」と「住まい」が上位〉



やまがたハッピーライフ

情報センターとは

NPO法人ふるさと回帰センター※内にある山形県への移住交流を促す拠点です。移住コンシェルジュ2名が常駐し、首都圏から山形県への移住のPRや移住相談への対応などを行なっています。
※平成14年11月、全国の消費者団体、労働組合、農林漁業団体、経営団体、民間団体や有志などが一堂に集い、設立したNPO法人。

「移住セミナー」に

参加しています

町では、ふるさと回帰センターなどで開催される移住セミナーに参加し、移住者のニーズを把握し、町への移住についてPRを行なっています。

山形県 Uターン・イターンフェア開催

山形での暮らしや情報が盛りだくさんのフェアです。入場無料です。で、首都圏の知人や友人で移住を考えている方にぜひご紹介ください。



▼問い合わせ／

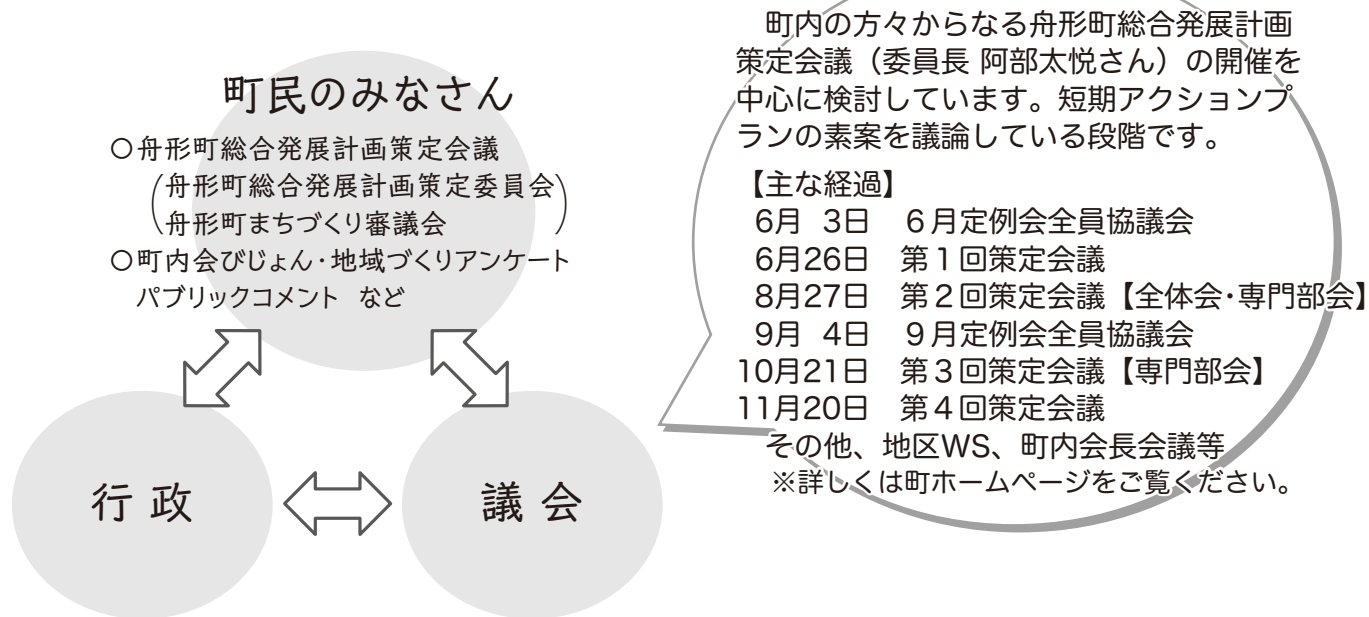
舟形町まちづくり課企画調整係
☎(32)0104

第3回 みんなで創る 舟形の未来

舟形町総合発展計画は、まちづくりの基本方針を示したものです。
来年度からの新しい計画を作るために、現在行なっていることをお知らせします。

短期アクションプラン(素案)を議論しています

～総合発展計画策定経過～



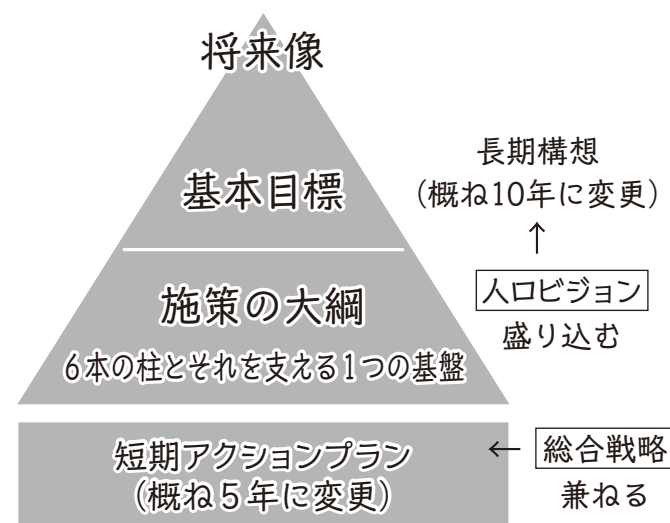
東京への一極集中是正と少子高齢化による人口減少に歯止めをかけるため、舟形町人口ビジョン・総合戦略を策定しています。

今年度は、次期総合戦略を策定する年でもあるため、短期アクションプランと兼ねて作成します。それにより、計画期間を総合戦略と同じ概ね5年間とします。

今年10歳
森 心愛さん
(富田第2)



だれにでも分かりやすく ～第7次舟形町総合発展計画の構成～



福祉健康

いつまでも
元気で笑顔が
あふ
溢れる



- ◇生涯を通じた健康づくりの推進
 - ・保健・医療の充実
 - ・健康寿命の延伸
- ◇高齢者・障がい者が輝く共生社会
 - ・高齢者が安心して暮らせるまちづくり
 - ・障がい者がいきいき暮らせるまちづくり

産業経済

地域の魅力・
活力を生み
出すまち



- ◇地域の強みを生かした農林水産業の振興
 - ・儲かる農業の推進
 - ・林業・内水面漁業の持続的推進
- ◇地域に根差した産業振興
 - ・商工業の持続的推進
 - ・交流・関係人口の拡大

教育文化

町の「宝」を
守り育てる
まち



- ◇安心して子どもを産み育てられる環境づくり
 - ・出会い・結婚・出産・子育てへの支援充実
 - ・保育機能の充実
- ◇ともに生きる力を育成する教育の推進
 - ・学校・家庭・地域・行政による町ぐるみ教育の充実
- ◇生涯学習の推進と文化スポーツの振興
 - ・生涯学習の推進
 - ・芸術文化の振興と文化財の活用
 - ・スポーツの振興

地域づくり

つながり、
支え合うまち



- ◇持続可能な地域づくり活動の推進
 - ・コミュニティ活動の推進
 - ・多様な担い手による活躍の推進

防災安全

くらし・生命を
守るまち



- ◇国土強靱化と地域の安全の確保
 - ・防災・危機管理の充実
 - ・防犯・交通安全対策
 - ・雪に強いまちづくりの推進

生活環境

快適な
くらしを
叶えるまち



- ◇生活を支える社会資本の整備・機能強化
 - ・道路・河川・水道・下水道・交通の整備
- ◇安心して暮らせる住環境等の整備
 - ・UJIターンの促進
 - ・住環境の整備
 - ・持続可能な環境づくり

支える基盤

健全で
持続可能な
行財政運営



- ◇時代にあった行財政運営
 - ・財政の健全化
 - ・行政の効率化
- ◇情報力の強化
 - ・情報発信・広聴の強化

町内の団体等を対象に説明会を開催します。希望する団体は問い合わせください。
▼問い合わせ／舟形町まちづくり課 企画調整係 ☎(32) 0104



今年10歳
津藤 哲仁さん
(舟形第3)

寄付者のみなさんとのつながりを深める 舟形町ふるさと納税交流会

11月16日、ホテルサンルートプラザ新宿（東京都）で「舟形町ふるさと納税交流会」を開催しました。

ふるさと納税の制度を活用して、昨年8月に舟形町で発生した豪雨災害に対して寄付いただいた方や、平成27年度以降に複数回寄付された方などを対象に案内し、申込みされた約200名の方々が参加しました。親子連れや夫婦での参加など、幅広い年齢層のみなさんで、主に関東圏の方が中心でした。

会場では、ふるさと納税の寄付の活用事例の紹介をはじめ、舟形町の観光や昨年8月の災害時の状況、復旧状況、縄文の女神のPR、特産品の試食、販売、ハーバリウムや箸作り（はし）の体験などを行いました。今回の交流会で、舟形町をより知っていただけでなくともに、寄付者とのつながりも深まりました。

▼問い合わせ／
舟形町まちづくり課商工支援係
☎（32）0844



参加した寄付者の声

舟形町の特産品の料理もとてもおいしく、町のみなさんも熱心に舟形町を紹介してくれてとてもよかったです。
（50代 女性）

いつも返礼品の舟形のお米をいただいています。このような会を開催していただき、より舟形町に興味を持つことができました。今後も応援させていただきます。
（50代 男性）

このような素敵な会に感激しました。移住にも興味湧き、気候や普段の生活などの情報も知りたくなりました。
（40代 女性）

第31回芸能フェスティバル

11月3日、中央公民館で令和元年度舟形町総合文化祭「第31回芸能フェスティバル」が行われました。

これは、舟形町芸術文化協会（会長 加藤憲彦さん）と町教育委員会が毎年開催しているもので、歌や舞踊、詩吟、三味線などを行なっている11団体が日頃の練習の成果を披露しました。会場に訪れた約200名の観客のみなさんは、出演者の発表に大きな拍手や歓声で応え、会場を盛り上げました。

総合文化展

また、11月9～16日には、舟形町総合文化展が中央公民館を会場に開催されました。

手芸品や絵画、書などの一般作品、保育園児・小中学生の作品など864点が展示され、訪れた方を魅了していました。

出演

- 堀内田植踊り保存会（代表 伊藤誠宏）
- 幅神楽保存会（代表 伊藤準悦）
- 猿羽根太鼓保存会（代表 森 富広）
- 山形岳風会舟形支部（代表 大場一善）
- 吾妻栄恵会（民謡）（代表 加藤憲彦）
- 津軽三味線貞正流正満会（代表 曾根田満）
- 最北カラオケ愛好会（代表 鈴木佐重子）
- 長沢カラオケ愛好会（代表 浅沼耕二）
- 踊り泉会（代表 阿部範子）
- 日舞愛好会（代表 秦 恵美）
- 舟形町千川会（代表 叶内邦子）

出展

- （手芸・編み物・パッチワーク）
太田和子、佐藤順子、南 恵子、酒井弘子、伊藤秀子、高橋幸子、大場正江、長者原若葉会、めがみハンドメイドの会
- （書）
村上翠亭、沼澤 啓、木島真紀、渡辺千代恵
- （短歌）
沼澤仲子

- （絵画）小國秀男
- （3Dプリント）沼澤 正
- （銅板鍛金）銅板鍛金愛好会
- （切絵）片岡聖信
- （その他）
光生園、ほほえみ保育園、児童保育所舟形小学校、舟形中学校、ふながた家族新聞コンクール

▼問い合わせ／
舟形町中央公民館 ☎（32）2246

＜舟形町のぴのび子育て サポート給付金事業＞

町では、子育て支援を町の重点課題の一つとして、子育て中の家族を支援する事業を展開しています。

☆3～5歳児の給食費を無料にします

3～5歳児の給食費について、国の制度では実費徴収とされていますが、町では無償とします。

☆0～2歳児の多子計算を緩和します

0～2歳児の保育料・給食費に係る第2子・第3子について、国の制度では同時入所が要件とされていますが、町では、18歳までの兄弟姉妹がいれば、そこからカウントして助成対象となります。

▼対 象／ほほえみ保育園等を利用している0～2歳児で、令和2年度で18歳までの兄弟姉妹から数えて2子目と3子目以降

▼助成額／2子目は納付した保育料の1／2の額、3子目以降は全額

▼支給の流れ／①当月分の保育料を納付（毎月25日振替）※25日が土日祝日等の場合、翌日となります。
②納付確認（毎月10日まで確認）
③翌月25日支給
※25日が土日祝日の場合、前日に支給。
詳しくは、問い合わせください。

▼保育料／通常保育料(月額)は次のとおりです。

※()内は、母子父子家庭、在宅障がい児(者)世帯

区分	保護者等の 市町村民税額等	3歳未満児の場合		3歳以上児の場合	
		保育標準時間	保育短時間	保育標準時間	保育短時間
1	生活保護世帯等	0円	0円	0円	0円
2	町民税非課税世帯	0円	0円	0円	0円
3	町民税の均等割額課税世帯	16,000円 (5,800円)	15,700円 (5,800円)	0円	0円
4-1	1円以上 77,100円以下	25,600円 (5,800円)	25,100円 (5,800円)	0円	0円
4-2	77,101円以上 97,000円以下	25,600円	25,100円	0円	0円
5	97,001円以上 169,000円以下	34,000円	33,400円	0円	0円
6	169,001円以上 301,000円以下	48,000円	47,100円	0円	0円
7	301,001円以上	52,000円	51,100円	0円	0円

- ・3歳児以上の保育料（施設利用費）は無償です。副食費に関しても、町独自の支援で無償となります。
- ・年収360万円未満相当の多子世帯・ひとり親世帯等の場合、保育施設等の利用の有無や年齢にかかわらず、生計を一にする兄弟等を保育料の多子軽減の算定対象としています。第2子については1／2、第3子以降は無料となります。ひとり親世帯の場合、第1子については1／2、第2子以降は無料となります。
- ・2人同時入所の場合、下の子どもは1／2に軽減されます。
- ・3人同時入所の場合は3人目からは無料となります。

▼申込み・問い合わせ／

舟形町健康福祉課福祉係 ☎(32) 0655



▼保育時間／午前8時30分～午後4時30分（日・祝祭日は除く）。ただし、保護者の就労時間（標準時間・短時間）に合わせて、午前7時～午後7時の開所時間の中で保育を実施します。

▼支給認定について(表2)／保育所等の給付対象施設を利用するためには、認定を受ける必要があります。

(表2) 支給認定について

認定区分	内 容	利用時間区分
2号認定	満3歳以上で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される場合	保育標準時間
3号認定	満3歳未満で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される場合	保育短時間

※ほかに1号認定がありますが、幼稚園、認定こども園（教育部分）の利用を希望する場合となり、町外施設利用を希望される場合となります。

◇「保育標準時間」… 保護者のいずれもが、フルタイム就労を想定した利用時間（最長11時間）。

◇「保育短時間」…… 保護者のいずれも、または、いずれかがパートタイム就労を想定した利用時間（最長8時間）。

※「保育標準時間」「保育短時間」とも、保護者の就労状況で相談に応じます。

令和2年度

舟形ほほえみ保育園 園児募集



令和2年4月、舟形ほほえみ保育園に新たに入所を希望される方は申込みください。

▼対象／

令和2年4月1日時点で舟形町に住所を有し、保護者等が仕事や病気のため、家庭で保育できないと認められる生後6ヵ月を経過したお子さんから就学前までのお子さんで、保育を必要とする方

▼認定申請／

支給認定（2・3号認定）を受ける必要があります。支給認定を受けるには、保育を必要とする事由に該当していることが必要です。

※未満児（0～2歳児）については利用定員に限りがあり、定員を超えた場合は、選考審査しますのあらかじめご了承ください。

▼申込み期間・方法／

令和元年12月2日（月）～20日（金）舟形町健康福祉課へ直接提出してください。（郵送では受付できません。）

▼申請書／

舟形町健康福祉課福祉係に準備しています。また、町ホームページよりダウンロードできます。

▼申込みに必要な書類(表1)／

①保育所等利用申込書

②支給認定申請書

③保育の必要性を証明する書類
（保護者および同居する家族全員分）

(表1) 申込みに必要な書類

保育の必要な事由	保育の必要性を証明する書類
ア. 就労	在職証明書または就労証明書
イ. 妊娠・出産	母子健康手帳（分娩予定日記載部分）の写し
ウ. 病気・障がいのある方	診断書または障害者手帳等の写し
エ. 家族を介護・看護している方	介護保険被保険者証等の写し
オ. 求職活動中の方	ハローワークの相談記録等の写し
カ. 学校に在学中の方	在学証明書等
キ. 育児休業中に既に保育所を利用している方で継続利用が必要な方	育児休暇の取得状況がわかるものの写し

※災害復旧にあたっている、虐待等のおそれがある場合など、ほかの理由もありますのでご相談ください。

ようこそ！地域整備課へ

「住んでいる人が誇れるまち、豊かな舟形」の実現に向けて、各課の紹介とともに課で取り組んでいる事業や業務内容について紹介していきます。



地域整備課

ピックアップ事業！

定住・移住促進事業

- 定住促進住宅団地整備事業
舟形町へ住んでもらうために、宅地を造成し定住促進を図ります。
- 民間賃貸共同住宅等建設支援事業
勤労者世帯を対象とした共同住宅を建設する事業者に対し、経費の一部を支援し定住人口の増加を図ります。
- 若者向け定住・移住住宅整備事業
町外の若者の定住・移住を目的として、住宅を整備し定住人口の増加による地域活性化を図ります。

▼問い合わせ／

農村整備係 ☎(32) 0915

道路整備および除雪事業

- 社会資本整備交付金事業
交付金を活用し、町道・流雪溝・橋梁補修の工事を実施しています。
- 除雪対策事業
冬期間の交通を確保するため、道路等の除雪を行い、町民の安全・安心を確保します。

▼問い合わせ／

建設整備係 ☎(32) 0915



地域整備課長
伊藤 武美 (60歳)
好きな言葉／誠心誠意

地域整備課は、町道、河川、除雪、住宅、上下水道、農村整備、災害復旧などの社会資本の整備と維持管理を担当する課です。町民のみなさんが安全・安心に暮らせるよう、課員一同がんばっています。

～地域整備課メンバー紹介～

地域整備課長 伊藤 武美
災害復旧対策室・防災拠点整備室長 伊藤 秀樹

建設整備係
課長補佐 伊藤 英一 俊勝
主事 佐藤 晴生 辰成
事務補助員 井上 美保 順子

下水道係
係長 齊藤 伸也

水道係
係長 松本 正人

農村整備係
課長補佐 八鍬 俊勝
係長 沼澤 辰成
事務補助員 沓澤 順子

災害復旧対策室・防災拠点整備室
主任 大山 邦博
主事 高橋 健

▼水道係
水道施設計画及び維持管理、給水装置工事、水道企業会計

▼災害復旧対策室・防災拠点整備室
災害復旧事業（公共土木、農地農業用施設、林道、福祉避難所整備事業、防災拠点施設整備事業）

▼下水道係
農業集落排水施設維持管理、公共下水道施設維持管理、合併浄化槽整備事業、汚泥コンポスト

▼建設整備係
町道新設改良、町道維持管理、生活道路整備、流雪溝整備、除雪事業、道路愛護、河川事業、砂防事業、河川愛護、法定外公共物管理

（主な業務）

昨年8月の豪雨により被災した、町道、河川、農地・農業用施設、林道の完全復旧に向け災害復旧工事を行っています。

▼問い合わせ／

災害復旧対策室・防災拠点整備室 ☎(32) 0915

都市防災施設整備事業

昨年の豪雨災害を踏まえ、防災拠点施設および福祉避難所を整備し、災害対応の強化と、特別な配慮が求められる方々の避難場所の整備を行います。

▼問い合わせ／

災害復旧対策室・防災拠点整備室 ☎(32) 0915



令和元年度 自治功労表彰式

11月1日、今年度の舟形町自治功労表彰式が中央公民館で行われました。これは、地方自治の振興、産業・経済の発展、学術・文化振興などに貢献された個人や団体を対象に授与される、町で最も名誉ある表彰です。

今回は町内会長、納税組合長や人命救助のほか、寄付による功績のあった方など、幅広い分野で活躍された15名が、栄えある受賞となりました。



●表彰の部

沼澤 清一（舟形第2） 満7年
町内会長
齊藤 一春（松橋） 満15年
農事実行組合長
沼沢 弘明（舟形第1） 満15年
納税組合長
東海林 孝平（洲崎） 満15年
スポーツ推進委員
関口 千秋（神奈川県）
寄付行為
長沼 亮介（富田第2）
人命救助

●感謝状の部

加藤 憲彦（堀内） 満12年
町議会議員
佐藤 勇（沖の原） 満8年
町議会議員
叶内 範夫（長沢第1） 満13年
納税組合長
伊藤 健一（野） 満12年
納税組合長
森 晃（富田第1） 満12年
納税組合長
高山 俊幸（堀内） 満11年
納税組合長
阿部 孝行（西堀） 満10年
納税組合長
尾崎 隆悦（大平） 満10年
衛生組合長
森 光幸（実栗屋） 満10年
統計調査員

地区を語る会

わだい④

10月23日から29日にかけて、旧小学校区ごとに2回目の「地区を語る会」が行われました。4地区全体で約100名が参加。前回話し合われた、地域でできそうなことを絞り込み、具体的に誰ができそうかなどの意見を出し合いました。

今回の話し合いで出された意見は地区ごとにまとめられ、「地区びじょん」として完成させていきます。みなさんの意見が盛り込まれた地区びじょんは、町第7次総合発展計画にも反映されます。



第2回町内会長会議

わだい⑤

11月1日、第2回町内会長会議が中央公民館で行われ、冬を前にしての町の雪対策や除雪計画の確認と協力依頼などについての説明がありました。

また、会議の後、山形県自主防災アドバイザーの矢作俊郎氏（大蔵村）を講師に防災講習会も開催されました。講習会では、自主防災組織の立ち上げの重要性、災害時に家庭でできることのほか、「自らの命は自らが守る」意識を持つことなど、災害に対する備えの大切さを再確認していました。



修学旅行で舟形町をPR

わだい⑥

11月7日、舟形中学校の2年生48名が、修学旅行で東京都港区麻布地区総合支所を訪問。舟形町の魅力をPRしてきました。これは、地域を学び、地域の魅力を発見・発信することで、郷土愛を育むことを目的としています。

生徒たちは、職業体験学習「トライワーク」で学んだ知識を生かして、町特産の米やねぎ、ラズベリージャム、笹巻などを販売。来訪者とふれあいながら貴重な経験をしました。



自動車学校で交通安全を学ぶ

わだい①

10月15・17日、かもしかクラブの交通安全教室が新庄市内の自動車学校で行われ、舟形ほほえみ保育園の年長児と年中児が参加しました。

この日は自動車学校の方を講師に、車の危険性やチャイルドシートの大切さなどを学んだほか、実際の車や自動車学校のコースを使った指導もありました。子どもたちは公道と同じ環境下での体験学習に興味津々になりながら、真剣に学んでいました。



県内外から鮭調査釣りに

わだい②

10月19日から11月10日まで、小国川鮭有効利用調査釣りが行われました。初日の19日には安全祈願祭が行われ、県内外から約20名の釣り人が集まり、調査釣りに参加しました。

小国川漁業協同組合（組合長 高橋光明さん）では、小国川の最上川合流点から上流800m地点で川幅いっぱいの“止め”を作り、「ウライ」と呼ばれる仕掛けで鮭を捕獲。捕まえた鮭から採卵・受精させ、来年の春に稚魚を放流する取り組みを行なっています。



日頃の応援に感謝

わだい③

10月22日、スポーツ少年団野球「舟形ビッグサンダーズ」の児童34名が、町内5ヵ所に分かれてゴミ拾いを行いました。これは、日頃のスポーツ少年団の活動に対する地域のみなさんの理解や応援に、少しでもお返しをしたいとキャプテンの6年生阿部唯星くんが中心となり行なったものです。

小雨の降る中、約1時間の美化活動を行い、きれいになった町に児童たちもうれしそうでした。



11/13 町道除雪安全祈願祭
除雪作業の安全を祈る



▶十二河原河川公園で、除雪作業の安全と無事故を祈願しました。

11/13 カーブミラーの寄贈
交通事故防止のため



▶全国共済農業協同組合連合会山形支部から、カーブミラー4基が寄贈されました。

10/27 舟形小学校
めがみ学習発表会



▶児童たちは劇や太鼓、合唱など、練習の成果を観客の前で披露しました。

10/26 舟形中学校
舟友祭



▶生徒たちの作品展示のほか、合唱やダンス、バザーで盛り上がりました。

10/26 町総合防災訓練
地域の予防消防のため



▶長尾町内会や消防団のみなさんが、万に備え地域の防災を確認しました。

10/20 舟形町長杯ゴルフ大会
ベストスコア目指して

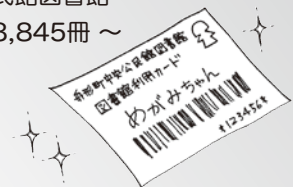


▶秋晴れの下、84名がプレーを通して交流を図りました。

山形県立図書館との 相互貸借は お休み中です

県立図書館は2月上旬まで改修
工事のため休館となっています。
ご協力をお願いします。

～ 町中央公民館図書館
所蔵数 8,845冊 ～



むらさきのスカートの女
今村 夏子／著



「むらさきのスカートの女」と呼ばれる女性が気になって仕方ない〈わたし〉は、彼女と「ともだち」になるために、自分と同じ職場で彼女が働きだすよう誘導する。

なるほどわかった
コンピューターとプログラミング
ロージー・ディキンズ／著



小学生のための楽しいコンピューター入門本。しかけをめぐればコンピューターのことがよくわかる。コンピューターに命令を出すプログラムの作り方が学べます。

新刊書の紹介 (舟形町中央公民館図書室)

みどり豊かな森林環境づくり推進事業報告

山形県内の市町村が、地域の課題に沿って作成している里山再生アクションプランに基づいた森づくり活動に対して、支援するのが「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」です。

▼対 象／

- ①豊かな森づくり活動
- ②自然環境保全活動
- ③森や自然とのふれあい活動
- ④木に親しむ環境づくり

▼舟形町での活動事例／

地域住民や小中学生が主体となって、県産木材に触れ合う活動や町内の森林保全の活動を行なっています。

▼今年度の取り組み事業／

- ・舟形中学校でベンチ20基製作
- ・最上地域森の感謝祭2019
- ・長尾町内会との協働による「念仏の松」の保全
- ・薬師の森の自然学習会

▼問い合わせ／

舟形町農業振興課 ☎(32) 0947



ベンチの製作



最上地域森の感謝祭



タバコは町内で買ひましょう。
9月のタバコ税は1,715,018円

12月の舟形若あゆ温泉の
休館日は11日(水)

ふながた家族新聞コンクール

小学校4年の部

優秀賞 津藤 倫仁
木島 幸紀
特別賞 大場 吾朗
津藤 哲仁
沼澤 大翔
斉藤 希歩
三原 想菜
森 心愛

小学校5年の部

優秀賞 飯野 倅
高橋 千桜
特別賞 植松 悠生
片山 景瑚
加藤 登生
野尻 紗愛
斎藤 榛人
佐藤 春希
加藤 日胡

小学校6年の部

優秀賞 石川晋乃介
豊岡 凌平
特別賞 井上 華
佐藤 結芽
沼澤 茉愛
石川 阿漣
工藤 礼椰
庄司 采永
八鍬 希羽

第71回最上学童展 入賞おめでとう！

○小学校 平面の部

小学校長会賞「裁縫をする私」 5年 越前 一花
PTA協議会長賞「ゴーヤを発見！」4年 渡辺 蓮
奨励賞「星になった、よだか」 6年 伊藤 直歩
「紅く舞うきつねたち～雪わたりを読んで～」
6年 沼澤 茉愛
「海にいるきれいなくらげ」2年 大場すみれ
「大きな魚をおい出したぞ、やったあ！」
2年 日渡 凛
佳作 「本を読む自分」 5年 浅沼 恵太
「水を飲もうとするぼく」 5年 信夫 一輝
「習字を書く私」 5年 星川恵美香
「大きくなったゴーヤ」 4年 高橋 泉吹
「ひょうたんの観察」 4年 高橋 彩歌
「ヘラクレスオオカブトの通る道」
3年 高橋 歩夢
「小さなこい魚を見つけて、そっくりだよ！」
2年 沼澤 柚月

○小学校 立体の部

佳作 「釣りをしているぼく」 6年 石川晋乃介

○中学校 平面の部

近岡善次郎賞（最高賞）「窓を開けたら」
3年 斎藤真里亜
中学校長会賞「喜た道」 3年 早坂 凜都
中文連会長賞「私の絵空事」2年 高橋 彩織
奨励賞「自画像」 1年 植松 遥
「自画像」 1年 叶内 愛華
佳作 「届け!!!」 3年 沼澤 佑実
「日々」 3年 森 花音
「思い出のバズル」 2年 伊藤花寿那
「shape」 2年 大場わかな
「目」 2年 信夫 貴輝
「自画像」 1年 鍛冶 実里
「自画像」 1年 佐藤 要

○中学校 立体の部

佳作 「ノスフェル」 1年 八鍬 瑛哉

ふれあい広場

VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係

☎(32) 0104

12月の納期

◆町県民税 第4期

◆固定資産税 第4期

◆介護保険料 第6期

12月25日(水)まで

忘れずに納税しましょう。

舟形文芸ひろば

短歌

冬ぞなえ家の周囲や庭立木みな人だのみにて終はしける
いまだおえぬは己が身一つ

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【日常生活、世評】
秋ふかし鮭を肴に酒をくむ
親子の絆夕べ月ほのか

千風会 森 勝広(舟形第四)

里いものちさき粒々ひげの中
天候のせいかなれどうれし収穫

千風会 畠山ひろみ(木友)

わが家をば終の棲家と戻りしが
人気なくして叢草枯るる

千風会 景山晃佑(仙台市)

よくぞまあ愚にもならぬを流調に
話す女めだつ秋風わぶし

千風会 小野光子(真木野)

日本列島の災害・被災とどまらぬ
あわせ無能女政治家台風連れ巻く

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

〈お詫びと訂正〉広報10月号に誤りがありました。「鳴く」とあり
ましたが正しくは「泣く」です。訂正してお詫び申し上げます。
「ほろほろ」なくはなんの虫いとさぶし
逝く友の泣く声か三夜たかく

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

俳句

新米を供ふ神仏湯気の立ち

木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

新米を八〇二〇で確かむる

長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第二)

煌さんと十五夜仰ぐ院帰り

長沢俳句会 大場小夜子(内山)

燈下親し喜寿にスマホを習ひけり

長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

息を飲み眉書く女菊日和

長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

冬近し友の逝きたり仕事終え

真見七生(舟形第四)

テレビでは早くも、飛来し冬の使者

永沢幸男(光生園)

古道行けば石の窪みや末の秋

ローマ俳句クラブ 井上淳子(ローマ市)

秋高やそり反りたるピサの塔

ローマ俳句クラブ 井上笑(ローマ市)

日々追ふて梢に透る野分かな

ローマ俳句クラブ 山根緑(ローマ市)

当季三つ物(連句)

千の風なりし我が友惜しむ秋
行く手の野路にゆれる穂芒
したふかに鶉鳴く日々の続くらん

北陽社 井上玲虹(野)

付合句

糸瓜忌や病床百句を思い立ち 大沼寿生(山形市)
伊予も出羽も秋の墨客 井上玲虹(野)

10月2日～11月1日届出分

◆お誕生おめでとうございます

舟形第3 高橋 優志 (智 彰)
由 佳)

富田第1 青木 麗珠 (一 馬)
真 理)

◆ご結婚おめでとう

鮎川村 (梅津) 北斗
一の関 沼澤 和香奈

◆おくやみ申し上げます (世帯主)

長沢第1 大場 和夫 83歳(和司)
経 壇 原 叶内万左男 95歳(金哉)
大 平 伊藤ハルエ 98歳(司)
舟形第4 沼澤 昇三 80歳(喜子)
富田第1 石山 元之 70歳(恵美子)
西 又 佐藤 寛司 89歳(浩子)
えんじゅ荘 沼澤 綾子 91歳(本人)
ほなみ 高橋美代子 90歳(本人)

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出ください。

人口と世帯

10/31 (現在)

男 : 2,554人 (-12)
女 : 2,699人 (-10)
計 : 5,253人 (-22)
世帯 : 1,858世帯 (-3)
()は前月比

選挙人名簿登録者数 (9/2現在)

男性 2,216人
女性 2,377人 計4,593人

食べる力は生きる力

郷土料理や減塩料理、さらに「日本一の給食食育推進事業」で提供されている料理を紹介し、食を通じた健康づくりと食事の大切さを発信します。ぜひ家庭でも試してみてください。

今月は舟友祭でもふるまわれたメニューです。



ポイント!
下処理をしっかりと、
くさみのない味に

舟形芋煮
合鴨風味仕立て

里芋 10個
ごぼう 1/2本
白菜 2～3枚
大根、にんじん等 適量
こんにゃく 1/2枚
マッシュルーム 5～6個
しめじ 適量
ねぎ 適量
合鴨コース 100g
小麦粉 100g
出汁 50～60g

【作り方】

- ① 里芋の皮をむき適当な大きさに切り、ちぎったこんにゃくと一緒にゆであげ臭みを取る。
- ② ごぼうはささがきにし、あく抜きをしておく。
- ③ 鍋に出汁を入れ、白菜や野菜等を煮込む。
- ④ マッシュルーム・しめじと合鴨コースのスライスを加え、味を調える。
- ⑤ 柔らかかくゆでた里芋5～6個をつぶし、小麦粉、出汁を混ぜあわせて、ひつまみを作る。(ラップに包んで冷蔵庫に5～6分保存)
- ⑥ ひつまみをちぎり、指でのばして鍋に入れ火を通す。
- ⑦ ねぎを切り鍋に散らす。

成人式を迎えました!



豊岡 紗奈さん (長者原)

- ◆現在の職業は? 大学生
- ◆自分を一言で言う? 温厚
- ◆夢は? 小学校の先生
- ◆趣味は? 絵を描くこと、読書、アカペラサークル
- ◆舟形町の良いところは? ... 自然豊かで、人が温かいところ
- ◆10年後の舟形町は? 地域の魅力を大切に、愛着のある住みよい町のままであってほしい
- ◆尊敬する人 家族
- ◆成人式を終えて一言 たくさんの人と関わり、自分の心を耕しながら、丁寧な生き方をしたいと思います。

住民税務課 No.415

青いシグナル

令和元年度
飲酒運転撲滅・冬道の交通事故防止強化旬間

実施期間：12月11日(水)～20日(金)

☆運動の重点☆

- ・飲酒運転の撲滅
- ・ブラックアイスや積雪路面でのスリップ事故防止
- ・夕方、夜間の横断歩行者事故の防止



冬道の安全運転5則

- ① スピードは、夏場より10キロ以上減速する。
- ② 車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする。
- ③ 急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作を避ける。
- ④ 視界不良時は、前方をよく見て早めに徐行する。
- ⑤ 危険がいっぱい。追い越しはしない。

vol. 30

ふながた

ぽっぽ舎通信 2019 12月



『ぽっぽ舎通信』は舟形駅にある「観光物産センターめぐみ」からイベント情報等を毎月発信するコーナーです。

舟形若あゆ温泉よりお知らせ

年末年始も
休まず営業します。



12月予定表

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- … 舟形駅に手作りパン屋さんが来る日
[火曜日] 午後0時20分～0時40分 [水曜日] 午前11時～11時15分
- … 舟形駅のソフトクリームお休みの日
- … 若あゆ温泉無料バス運行日

●問い合わせ：舟形駅 (舟形町観光物産センターめぐみ) ☎ (32) 3302 (営業時間 午前8時30分～午後5時)

観光物産センターめぐみよりお知らせ

12月7日(土) 午前11時～11時30分

舟形町観光物産センター
サポーター「めぐみちゃん」就任式

山形新幹線新庄延伸20周年を記念して、めぐみちゃんのゆるキャラトレカを配布開始します! 30分間限定ですのでお早めに!

会場：舟形町観光物産センターめぐみ
問い合わせ：(32) 3302



大好評のタピオカ!
毎月新しい味に変わります☆

12月は
クリスマスフレーバー♪

♡クリスマス
タピオカ 420円

年末年始休業のお知らせ

舟形町観光物産センターめぐみでは、1月1日～3日の間JR窓口・食堂・物販を休業します。1月4日から通常営業になります。

※ソフト・タピオカは12月26日(木)まで、そば・うどんは12月28日(土)までです。



シリーズ

私たちの町内会

「幅」町内会

地域の「困りごと」や「目標」、「できること」を話し合う町内会ワークショップを開催し、「町内会びじょん」を作成しました。

このシリーズでは、みなさんで作り上げた「町内会びじょん」を広く共有するとともに、町内会の魅力をお伝えします。



幅町内会長
阿部 太悦 さん

町内会では、いつまでも元気な地区を目指し、草刈りや花壇整備などの共同作業、まつりやビアガーデンなどの活動のほか、老人クラブ（えびす会）の活動を活発に行なっています。また、共同作業や総会後に行なっている懇親会も、明るく仲の良い団結力のある町内会につながる大切な行事の一つです。

これらの様々な活動が行えるのも、町内会役員をはじめ地域のみなさんの協力のおかげです。これからは、びじょんにもあるとおり、元気な地域を目標に、活動の維持活発化を図り、雪を克服できるような町内会を目指し、地域のみなさんで協力していきたいと思っています。

町内会長さんに聞いた！
こんな町内会

幅町内会びじょん

期間：2019年4月1日～2024年3月31日

○町内会の課題（困りごと）

活動の維持

共同作業
祭典
参加しやすい
行事内容に

災害対策

避難場所の検討
孤立解消
自主防災組織
鳥獣被害

少子高齢化

役員のなり手不足
農業従事者の高齢化
水路・農道の維持管理

生活環境

雪対策
→高齢世帯除雪
空き家対策
買い物が不便

○地域の目標（こんな地域にしたい）

- ・子どもがいる 子どもの声がする 若者増加
- ・健康元気 元気に仕事！ 100歳体操を継続する
- ・町内会活動 町内会運営の活発化 明るく仲良い町内会 財源確保
- ・生活環境維持 地域施設の維持 雪を克服 災害に強く 共同作業の維持 家の管理 空き家の解体
- ・住民を増やす 外部の人の農業体験 外部定住者増加

○私たちができること（活動）

元気な町内会に！

100歳体操を継続
老人クラブ活動を活発に
若者の積極的参加
あいさつと笑顔
日本一に挑戦！

地域活動の維持継続

高齢化に向け活動の改革
・ビアガーデン
・お祭り
・おさいとう

これから・・・

雪を楽しむ
担い手確保
財源を検討する

～12月の主な行事予定～

- 1日 冬季消防ポンプ性能検査
- 3日 人権なんでも相談（保健センター）
- 4日 新入生保護者説明会（舟形中学校）
- 7日 ほほえみ保育園発表会（ほほえみ保育園）
- 13日 明るいふながた年末地域安全運動
（中央公民館）
交通安全町民集会（中央公民館）

先日第20回山形ふるさとCM大賞の収録に参加してきました。今回の作品も多く町のみなさんから出演、協力していただき完成したものです。本当にありがとうございました。

なお、実際のCMや結果は、12月2日（月）午後7時から山形テレビで放送予定です。ぜひご覧ください。（なお）

P.S

あとがき
postscript